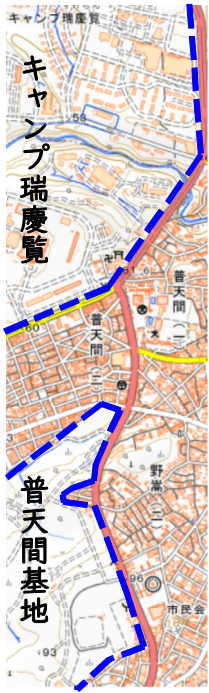




# 日本に「難民」はいますか？



イスラエルに家土地財産を奪われガザ、ヨルダン川西岸、レバノンに追いやられた難民。今、ネタニヤフによる虐殺が行われている。

## イスラエルの「入植地」

「入植地」と言うが砂漠を開拓したのではない。パレスチナ人の家、畑を武力で奪った物だ。銃で脅して男だけ集落外に集め、その間に家を壊し、財産を奪い追放。難民とした。

イスラエル成立後だが、パレスチナ人の身分証更新と、土地所有権確認を同時刻に全く別の場所で行う事にし、土地の所有権を奪い、身分証を奪い住めなくして難民とした。

## 日本の難民

「難民」は日本には無縁？実は日本にも。

左の地図は、沖縄の「普天間基地」と「キャンプ瑞慶覧」周辺の日本人の住宅地を示す。

沖縄戦終了で米軍は日本人を収容所に押し込めた。ハーグ陸戦条約は占領地の住民の財産を奪うことを禁止しているが、米軍は無視。

住宅、畑、学校もお墓も潰して基地を作り、広い米軍住宅を作った。土地も家も奪われた日本人は正に難民。

樺太、国後、択捉、歯舞、色丹などの島民は土地も家も奪われ追放された難民。あなたはこう思われますか？

## 旧時報鐘楼

群馬県伊勢崎市曲輪町

二〇二三年十月



大正時代、未だ時計は一般には行き渡っていません。その当時、町長は町民が時間を守る工夫を伊勢崎出身の薬種商小林桂助に相談。彼は横浜からの「薄荷」の輸出で成功を収めていた。

そこで小林氏は一九一五年(大正四)高さ約十五mの鉄筋コンクリート造、外壁煉瓦積みみの「時報鐘楼」を寄付。これは現存する群馬県最古の鉄筋コンクリート構造物だ。

鐘は中台寺の物を転用。午前六時、正午、午後六時に鳴らされていたが、一九三七年警察署望楼(一九四七年まで警察と消防は一体だった)に設置されたサイレンの吹鳴に取って替わられた。釣鐘は戦時中に供出された。塔屋部分は戦災で焼失したが戦後寄せ棟造りで復旧。一九九〇年に創建当時のドーム状の屋根も復元された。

